

令和5年度 学校評価表

86 長野県池田工業高等学校 定時制

学校教育目標	自らの力で問題を解決する実践力と地域に貢献できる創造力豊かな人づくりを目指す
重点目標 (長中期的目標)	<ul style="list-style-type: none"> 個性や能力を伸ばし、安全で安心して学べる学校づくりを進める 地域との連携を図り、地域に根ざした学校づくりを進める 生徒の自立を促し、一人ひとりの能力の開発と基礎学力の定着を図る
今年度の重点目標	<ul style="list-style-type: none"> 生徒にとって自己肯定感、自己有用感が持てる居場所のある学校づくりを目指す 家庭、および関係機関との連携を密にし、きめ細かな教育活動を行う 生徒の自立を支援しながら、基礎学力の定着を図る 生徒一人ひとりの人権を尊重し、いじめなどない安全・安心な環境づくりに努める

領域	対象	評価項目	評価の観点
教	教務	①学習活動や行事運営の円滑な推進	<ul style="list-style-type: none"> 各種行事や総合的な探究の時間について年間計画を作成し、円滑な実施ができたか。 生徒一人ひとりが落ち着いて学習に取り組める環境を整えることができたか。
		②安全対策の強化	<ul style="list-style-type: none"> 危機管理マニュアルを周知・理解することができたか。 安全確保ができるよう避難訓練等の実施を工夫できたか。
		③基礎学力の定着	<ul style="list-style-type: none"> 魅力ある授業展開をし、生徒個々に対応し配慮された教科指導がなされたか。 社会生活を送る際に必要となる基礎学力の定着がなされたか。
		④教育課程	<ul style="list-style-type: none"> 定通併修や高卒認定試験等、学校外における学修成果の認定を積極的に行い、学校設定科目や個別指導により、生徒の多様な進路希望への対応がなされたか。
育	生徒指導	①安全・安心な学校生活の実現	<ul style="list-style-type: none"> 登校指導や校外指導を行い、問題行動の未然防止・早期発見に努めたか。 成年年齢引き下げによる重要な権利とそれに伴う責任を周知させることができたか。 通学方法を把握し、安全に通学する指導がされているか。
		②いじめ防止・不登校への支援	<ul style="list-style-type: none"> いじめが重大事案に発展することなく、最小限にとどめられるように、早期発見のできる生徒・保護者との関係を築けたか。 不登校生徒への細やかな支援ができたか。
		③教育相談活動	<ul style="list-style-type: none"> 生徒、家庭の抱える課題について相談にのり、教育相談、カウンセリング事業が積極的に活用できたか。
動	進路指導	①個に応じた進路指導	<ul style="list-style-type: none"> 保護者との共通理解のうえで、生徒の希望、適性、能力に応じた進路選択の支援ができたか。 ハローワークとの連携を密にし、進路情報を有効に活用することができたか。
		②キャリア教育	<ul style="list-style-type: none"> 社会的、職業的に自立する基礎的、基本的な力を育てるために、職場体験やライフスキルトレーニング等を通じて有効な指導や支援を行うことができたか。
会	生徒会	①「自主的活動」の重視	<ul style="list-style-type: none"> 日頃の生徒会活動や学校行事にて、「自主的活動」の場面を設定することにより、達成感や自己肯定感・自己有用感を育むことができたか。
		②クラブ活動の振興	<ul style="list-style-type: none"> クラブ活動を通して、生徒が互いに協力し合い、適切な人間力育成を行えたか。 クラブ活動にて、目標を持ち、自発的に活動できるよう指導ができたか。
学校環境の整備	環境整備	①保健教育・保健管理	<ul style="list-style-type: none"> 健康診断、健康教育を通して、生徒一人一人が自分の体と健康に関心を持ち、生涯にわたって心身ともに健康な生活を送るための取り組みがなされたか。
		②保健衛生	<ul style="list-style-type: none"> 夜間の学校生活に対する安全衛生の管理点検と、校舎内外の美化、整理整頓がなされ、学習環境が良好に整えられたか。
	開かれた学校づくり	①保護者に対する説明責任	<ul style="list-style-type: none"> 学習活動の状況や学校の指導方針、学校での生徒の様子などについて、保護者に十分な説明責任をはたすことができたか。 公開授業等を行ったか。
		②地域社会への情報提供	<ul style="list-style-type: none"> 定時制の活動をホームページ等で積極的に中学校、地域に広報できたか。 様々な機会を通じて地域との連携を図ることができたか。
		③学校、関係機関との情報交換と連携	<ul style="list-style-type: none"> 各中学校、全日制課程、近隣の定通課程のもつ学校、近隣市町村教育委員会、支援機関との連携や意見交換を積極的に行い課題や問題点の共有がなされたか。
その他	職員の資質向上	<ul style="list-style-type: none"> 校内外の研修会などに参加し、研修の成果や情報などを教職員間で共有できるよう務めたか。 	